

船舶事故等調査報告書

平成24年9月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012横第69号	
事故等種類	運航不能（機関損傷）	
発生日時	平成24年5月6日（日） 06時20分ごろ	
発生場所	愛知県衣浦港内 愛知県武豊町所在の衣浦港西防波堤灯台から真方位025° 1.5海里付近 （概位 北緯34° 50.6′ 東経136° 57.0′）	
事故等調査の経過	平成24年5月7日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>モーターボート ^{にのみや}二宮丸、5トン未満（長さ7.06m） 240-23818愛知、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	主機ピストン焼付き	
事故等の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、家族など6人を乗せ、愛知県刈谷市の係留場所を出発し、愛知県南知多町篠島^{しのしま}付近の釣り場に向けて武豊町東方沖を南進中、平成24年5月6日06時20分ごろ主機（船外機）が異音を発生して停止した。</p> <p>船長は、主機のスパークプラグやオイルの点検、プロペラへの異物の巻込みの点検などを行ったが、主機が停止した原因が分からなかったため、アンカーを投入し、海上保安庁に救助を要請した。</p> <p>本船は、来援した巡視艇にえい航されて衣浦海上保安署前に着岸した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 西、風力 1、視界 良好</p> <p>海象：海上 平穏</p>	
その他の事項	<p>本船は、主機として船尾に2ストローク6シリンダの船外機が1個取り付けられていた。</p> <p>本船は、本インシデント後、船舶所有者が手配した修理業者が点検したところ、主機ピストンの焼付きが認められた。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>不明 あり なし</p> <p>本船は、武豊町東方沖を南進中、主機のピストンが焼き付いたことから、主機が異音を発生して停止し、主機の運転が継続できなくなり、運航不能になったものと考えられる。</p>
原因	本インシデントは、本船が、武豊町東方沖を南進中、主機のピストンが焼き付いたため、主機が異音を発生して停止し、主機の運転が継続できなくなったことにより発生したものと考えられる。	